

ワークショップ 11

「胃内視鏡検診をふまえた経鼻内視鏡の新展開」

司会 河合 隆（東京医科大学消化器内視鏡学講座）

間部 克裕（淳風会健康管理センター倉敷）

対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアルに、経鼻内視鏡は受診者の負担を軽減でき、視野も経口と同レベルになっている。無症状者を対象とするがん検診に用いられる内視鏡機器は受診者の負担が少なく、外径が細く、咽頭・舌根に対する刺激が少ないものから選択することが望ましいと記載されている。経鼻内視鏡の前処置方法、生検鉗子、画像強調観察や胃炎の京都分類によるリスク層別化など、経鼻内視鏡検診の可能性や課題について広く募集する。